

当案内および過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、別掲の項目につきまして、2025年4月より検査内容を変更させていただきますのでご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 対象項目 / 変更内容

- 別掲の一覧表をご参照ください。

#### 変更期日

- 2025年4月1日(火)



## 検査内容変更項目一覧

項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
00009	AST (GOT)	測定方法 報告下限	JSCC標準化対応法 3 U/L 未満	JSCC標準化対応法 3 U/L	
00010	ALT (GPT)	測定方法 報告下限	JSCC標準化対応法 3 U/L 未満	JSCC標準化対応法 1 U/L	
20135	ALP (アルカリフォスファターゼ)	測定方法	IFCC標準化対応法	IFCC標準化対応法	
00013	$\gamma$ -GT ( $\gamma$ -グルタミルトランスペプチダーゼ)	測定方法 報告下限	JSCC標準化対応法 2 U/L 未満	JSCC標準化対応法 3 U/L	
00014	コリンエステラーゼ (ChE)	測定方法 報告下限	JSCC標準化対応法 4 U/L 未満	p-ヒドロキシベンゾイルコリン法 6 U/L	
00016	CK (CPK)	測定方法 報告下限	JSCC標準化対応法 4 U/L 未満	JSCC標準化対応法 5 U/L	
00080	血清アミラーゼ (AMY/S)	項目コード 測定方法 基準値 報告下限	13720 酵素法 (Et-G7-PNP法) JSCC標準化対応法 44~132 U/L 3 U/L 未満	00080 酵素法 JSCC標準化対応法 40~122 U/L 2 U/L	JSCC勧告法試薬の採用
00081	尿アミラーゼ (AMY/U)	測定方法 報告下限	酵素法 (Et-G7-PNP法) JSCC標準化対応法 3 U/L 未満	酵素法 JSCC標準化対応法 1 U/L	
03688	膵アミラーゼ〈血清〉	項目コード 測定方法 基準値 報告下限	13800 阻害抗体法 16~52 U/L 3 U/L 未満	03688 同左 19~53 U/L 1 U/L	
00029	膵アミラーゼ〈尿〉	測定方法 報告下限	阻害抗体法 3 U/L 未満	阻害抗体法 1 U/L	
00032	クレアチニン (CRE)	測定方法 報告下限	酵素法 0.05 mg/dL 未満	酵素法 0.03 mg/dL	
00093	尿クレアチニン (CRE)	測定方法 報告下限	酵素法 0.10 mg/dL 未満	酵素法 0.03 mg/dL	
00021	総蛋白 (TP)	報告下限	0.2 g/dL 未満	0.2 g/dL	報告下限表記の適正化
00115	アルブミン (Alb)	報告下限	0.1 g/dL 未満	0.1 g/dL	
00001	総ビリルビン (T-BIL)	報告下限	0.1 mg/dL 未満	0.1 mg/dL	
00015	LAP (ロイシンアミノペプチダーゼ)	報告下限	3 U/L 未満	2 U/L	
00019	アルドラーゼ (ALD)	報告下限	0.6 IU/L 未満	0.6 IU/L	
00036	尿酸 (UA)	報告下限	0.2 mg/dL 未満	0.1 mg/dL	
00035	尿素窒素 (UN) (BUN)	報告下限	0.4 mg/dL 未満	0.3 mg/dL	
01370	グルコース	報告下限	2 mg/dL 未満	1 mg/dL	
00041	TG (中性脂肪)	報告下限	2 mg/dL 未満	2 mg/dL	
00039	総コレステロール (T-Cho)	報告下限	5 mg/dL 未満	2 mg/dL	
00043	遊離コレステロール (F-Cho)	報告下限	1 mg/dL 未満	1 mg/dL	
00108	HDL-コレステロール (HDL-Cho)	報告下限	1 mg/dL 未満	1 mg/dL	
01995	LDL-コレステロール (LDL-Cho)	報告下限	1 mg/dL 未満	1 mg/dL	
00042	リン脂質 (PL)	報告下限	10 mg/dL 未満	1 mg/dL	
00270	総胆汁酸〈血清〉 (TBA)	報告下限	1.0 $\mu$ mol/L 未満	0.3 $\mu$ mol/L	
00732	アポ蛋白 A-I (アポリポ蛋白)	報告下限	2 mg/dL 未満	2 mg/dL	
00733	アポ蛋白 A-II (アポリポ蛋白)	報告下限	1.0 mg/dL 未満	0.7 mg/dL	
00734	アポ蛋白 B (アポリポ蛋白)	報告下限	3 mg/dL 未満	3 mg/dL	
00735	アポ蛋白 C-II (アポリポ蛋白)	報告下限	0.9 mg/dL 未満	0.9 mg/dL	
00736	アポ蛋白 C-III (アポリポ蛋白)	報告下限	1.2 mg/dL 未満	1.2 mg/dL	
00737	アポ蛋白 E (アポリポ蛋白)	報告下限	0.5 mg/dL 未満	0.2 mg/dL	
00052	マグネシウム (Mg)	報告下限	0.2 mg/dL 未満	0.1 mg/dL	
00050	カルシウム (Ca)	報告下限	0.1 mg/dL 未満	0.1 mg/dL	
00053	血清鉄 (Fe)	報告下限	2 $\mu$ g/dL 未満	1 $\mu$ g/dL	
00117	不飽和鉄結合能 (UIBC)	報告下限	9 $\mu$ g/dL 未満	9 $\mu$ g/dL	
00248	トランスフェリン (Tf)	報告下限	4 mg/dL 未満	3 mg/dL	
00235	IgG〈血清〉	報告下限	12 mg/dL 未満	12 mg/dL	
00234	IgA	報告下限	7 mg/dL 未満	7 mg/dL	
00236	IgM	報告下限	2 mg/dL 未満	2 mg/dL	
00249	C3 ( $\beta_1$ C/ $\beta_1$ Aグロブリン)	報告下限	2 mg/dL 未満	2 mg/dL	
00250	C4 ( $\beta_1$ Eグロブリン)	報告下限	1 mg/dL 未満	1 mg/dL	

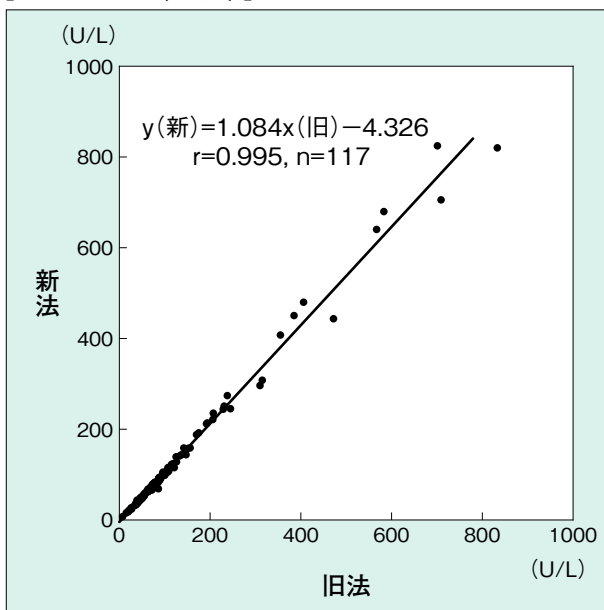
# 生化学検査

生化学検査の酵素活性測定試薬およびクレアチニン測定試薬を変更いたします。アミラーゼの測定試薬をアミラーゼ活性の日本臨床化学会 (JSCC) 勧告法と同様の基質 (Et-G7-pNP) を用いた試薬に変更いたします。アミラーゼ測定試薬の変更に伴い、項目コードを変更し、測定試薬の添付文書記載値を新基準値とします。

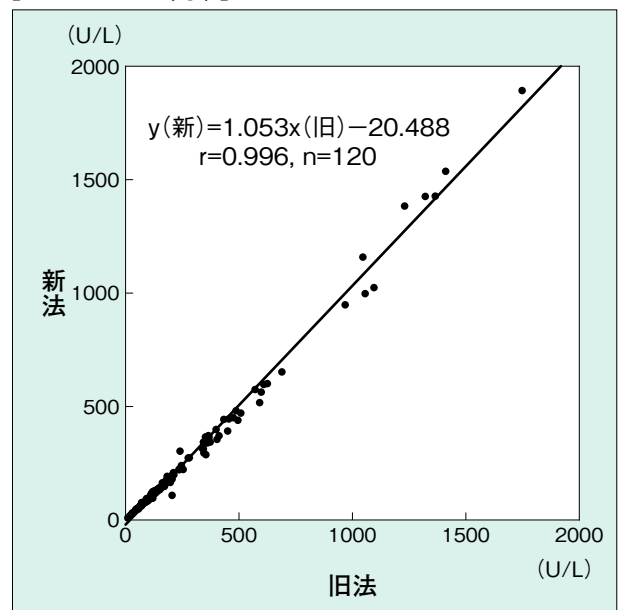
アミラーゼを除く酵素活性およびクレアチニンの新旧相関は良好であり、検査要項の変更はありません。

## 新旧二法の相関

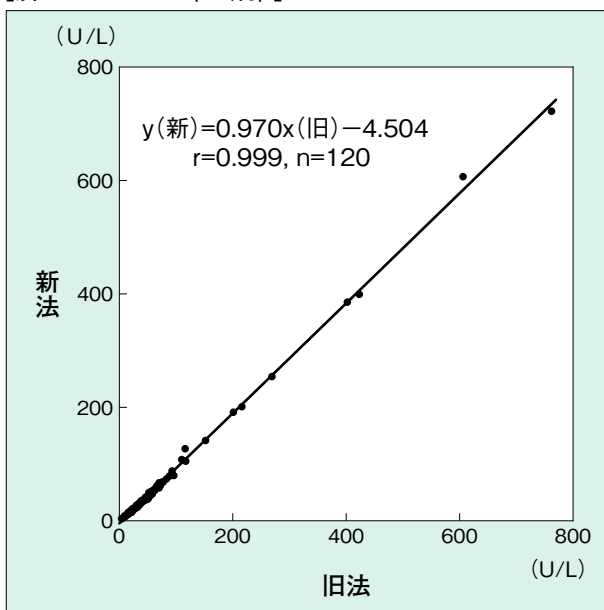
[アミラーゼ〈血清〉]



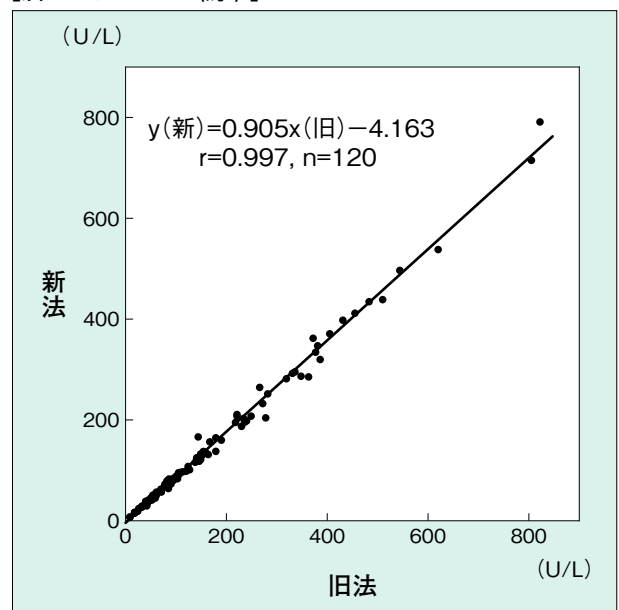
[アミラーゼ〈尿〉]



[膵アミラーゼ〈血清〉]



[膵アミラーゼ〈尿〉]



(社内検討データ)

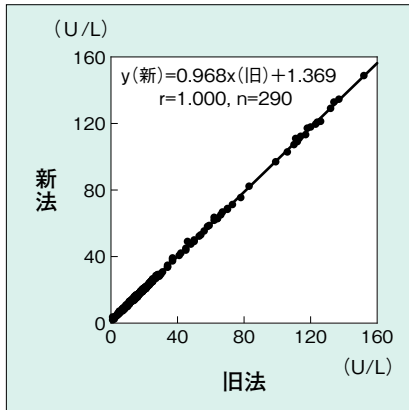
## 参考文献

アミラーゼ (血清・尿)

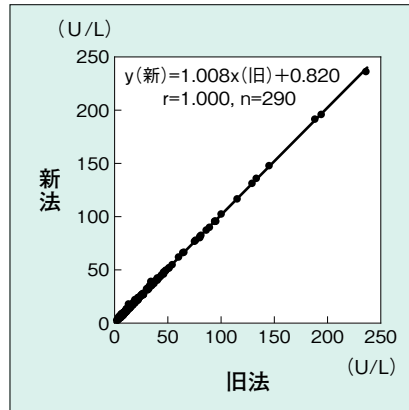
今駒憲裕, 他: 医学検査 64 (5): 591-599, 2015.

# 新旧二法の相関

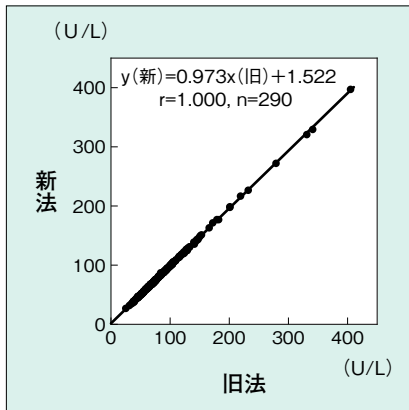
[AST]



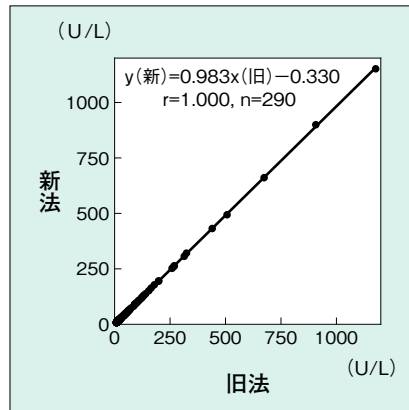
[ALT]



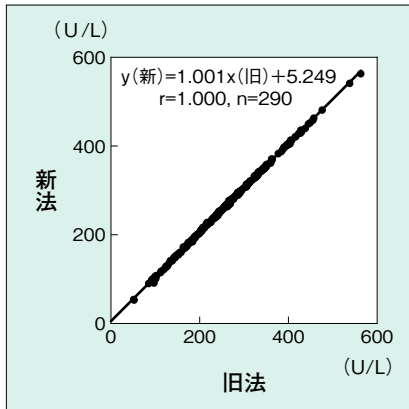
[ALP]



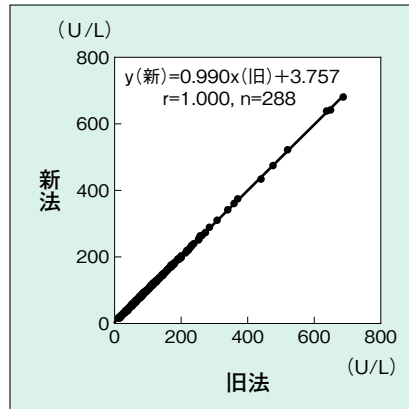
[ $\gamma$ -GT]



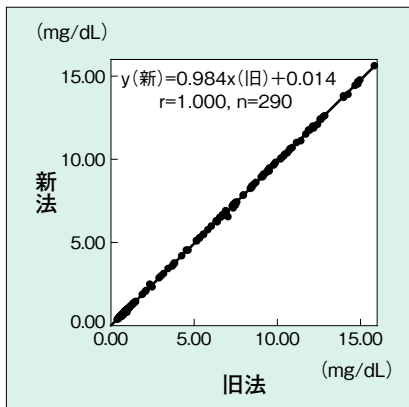
[コリンエステラーゼ]



[CK]



[クレアチニン〈血清〉]



[クレアチニン〈尿〉]

